

さりげなく、ともに生きる!!
「おもいやりの町、しもすわ」をめざして。



社協だより

2017年7月号 No.241

発行人・濱 克典

編集・社会福祉法人

下諏訪町社会福祉協議会

社協事業のご理解と会費のお願い

町民の皆様には、常日頃から社会福祉協議会に対し、深いご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

社会福祉協議会は、高齢者、障がい者、児童、低所得者だけでなく、住民の皆様の福祉問題等に対し、保健福祉に係る行政・民間の各種機関・団体の相互協力、協同活動をすすめ、社会資源のネットワーク化を図り、福祉問題の解決に取り組んでまいりました。また、独居世帯や高齢者二人だけの世帯の増加、高齢者等の孤立死などの社会問題が増加している中、「助けあおう・支えあおう」とする地域のみなさまと協力、連携しながら各種事業に取り組んでまいりました。

今年も、町民の皆様には社協会費をお願いする時期になりました。

「社協会費」は、昭和五十一年に社協が、より地域の皆様と手を携えて福祉を進めていけるよう、区長会や地域の様々な団体のご尽力をいただき、社会福祉法人となった時以降、この法人の趣旨にご賛同いただいた世帯と会社・事業所の皆様が会員としてご協力いただいております。

又、平成七年度の地域懇談会で現在の金額とさせていただきます。経済情勢厳しい今日ではあります。社協の活動をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。



下諏訪町社会福祉協議会
マスコットキャラクター
オルニコットちゃん



「にこにこ昼食会」の様子です。
楽しく会話しながら、食事をされています。

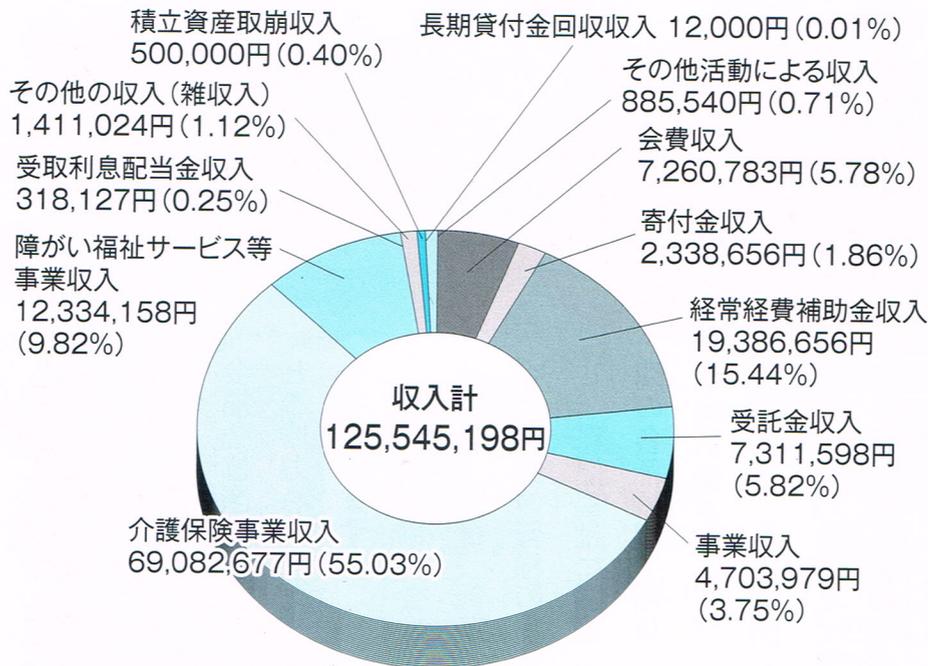


「にこにこ昼食会」ボランティア会議の様子です。
より良い会になる様に意見交換が行われました。

※「にこにこ昼食会」は社協会費を使わせていただいている事業の一つになります。

平成二十八年度 社会福祉事業会計収支状況

平成二十九年六月五日の理事会及び六月二十一日の評議員会で承認された、社会福祉法人事業会計の平成二十八年度決算です。



■割合は小数点第3位を四捨五入したものになります。

※平成28年度は3年ぶりに7,171,738円の黒字となりました。

ご協力ありがとうございました

○にこにこ昼食会

食の自立支援や閉じこもり予防を目的に、地域のボランティアさんのご協力のもと、町内13会場で開催しました。延べ1,232人の参加がありました。(※現在は12会場となっております。)

○社協健康教室 ○けんこう男塾

社協健康教室は、身近な地域での健康づくりや閉じこもり予防を目的に、町内11会場で開催して延べ1,654人の参加がありました。けんこう男塾は、より男性に焦点を当てた運動教室で、延べ92人の参加がありました。

○家族介護者交流事業 ○男性介護者のつどい

家庭で介護をしている方の心身のリフレッシュを目的に、茶話会や旅行を行い延べ24人の参加がありました。男性介護者を対象としたつどいでは延べ8人の参加がありました。

○湯めぐりばす

町内在住で60歳以上か、障がいのある方とその付添者1人、3歳未満の乳幼児とその保護者を対象に、毎週木曜日(祝日除く)に運行して、延べ1,176人の利用がありました。

○ふれあい・にこにこ買い物ばす

毎月第1・第3火曜日に第3区・第6区・第9区第2・4火曜日に第1区・第2区・第4区・第5区・第7区・第8区・第10区の方で自分で買い物に行くことが困難な方を対象に運行して、延べ703人の利用がありました。

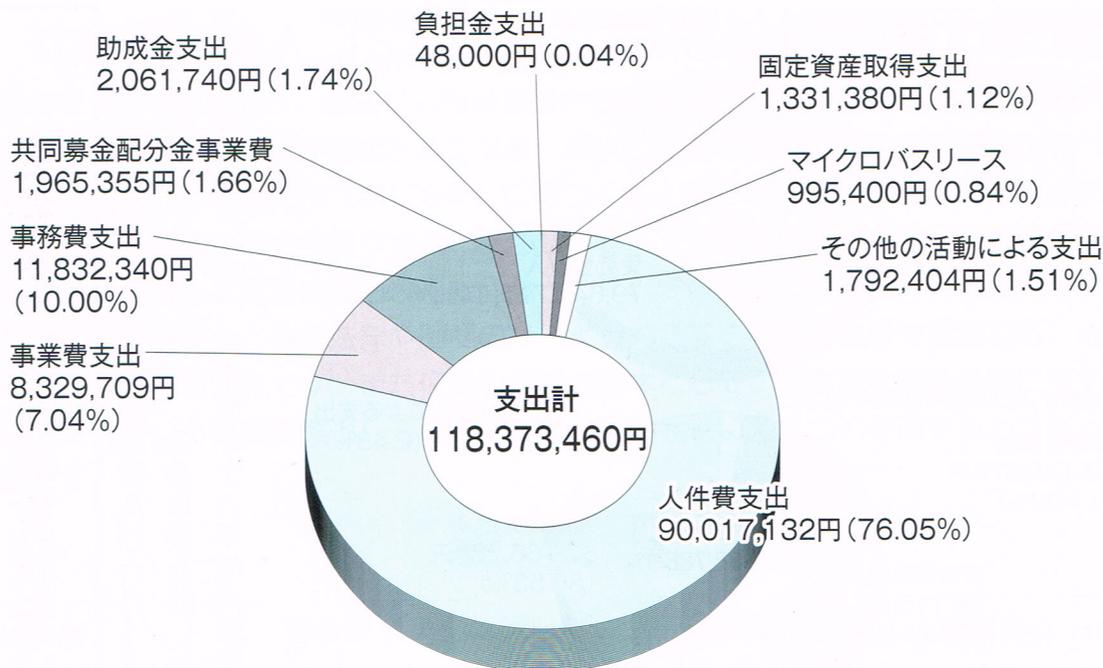
○お墓まいりばす

町内在住で諏訪湖周辺に墓地があり、60歳以上か障がいのある方、及び付添者1人を対象にお盆とお彼岸に各1回運行し延べ10人の利用がありました。

○ひとり親家庭応援事業

町内のひとり親家庭を対象に、親子の思い出づくりや親同士の交流の場づくりをしています。延べ70人の参加がありました。





■割合は小数点第3位を四捨五入したものになります。

平成28年度事業報告 (一部抜粋)

○社会福祉普及校指定事業

町内の小・中学校、高等学校及び養護学校を社会福祉普及校に指定して、各校の児童や生徒の社会福祉への理解と関心を高め、「思いやり」「やさしさ」を養う学習に協力・支援しています。

○ボランティア活動の推進

下諏訪町ボランティア連絡協議会と連携してボランティアの育成、また災害に備えて、災害ボランティアセンター設置訓練の開催、地区災害ボランティアの会の組織化を進めています。

また、夏休みに合わせて、「サマーチャレンジ」事業を実施して、学生を中心に積極的に参加していただきました。

○福祉総合相談事業

福祉総合相談は、新たに設けられたなんでも相談会（民生児童福祉委員協議会定例会後の開催）とまいさぼ出張所（生活困窮者自立支援関連相談事業）を含め、94件ありました。

結婚相談は103件の相談があり、4組が成婚となりました。

○生活福祉資金貸付事業

生活福祉資金は、低所得世帯、障がい者、高齢者世帯などに、経済的自立や生活意欲の助長、社会参加の促進を図り、安定した生活を目指すことを目的とした資金です。長野県社会福祉協議会を実施主体として、下諏訪町社会福祉協議会が窓口となって実施しています。

○日常生活自立支援事業

認知症や障がいがあり、判断能力が十分でない方を対象に、福祉サービスの利用手続きや生活費の管理などのお手伝いをしています。

○指定特定相談、指定障害児相談支援事業

障がいのある方の障がいサービス利用の計画や相談業務を実施しています。

○介護保険事業

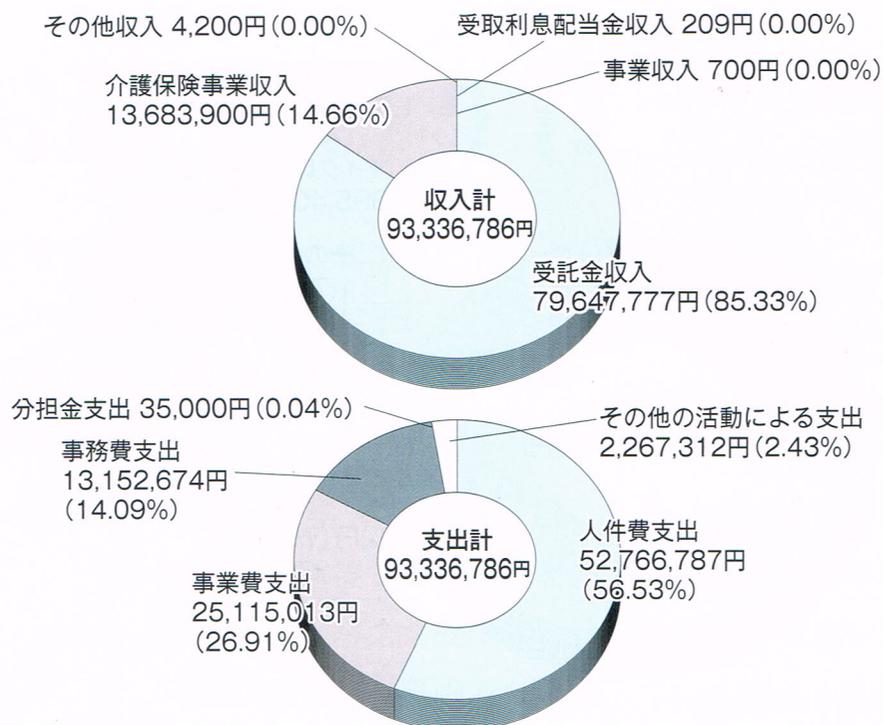
居宅介護支援事業所、訪問介護事業所、訪問入浴介護事業所の3事業所で、サービスを実施しています。

○認知症サポーター養成講座

11回開催し、延べ385人の参加がありました。

平成二十八年 公益事業会計収支状況

平成二十九年六月五日の理事会及び六月二十一日の評議員会で承認された、公益事業会計（地域包括支援センター等）の平成二十八年度決算です。



■割合は小数点第3位を四捨五入したものになります。

平成28年度事業報告

ご協力ありがとうございました

○介護予防ケアマネジメント

町内の要支援1・2の対象認定者433人のうち、253人のケアプランを作成しました。

○総合相談・権利擁護相談

総合相談は介護や予防の相談など、延べ551件の様々な相談がありました。また、権利擁護相談は虐待や成年後見制度などの相談に、延べ170件の相談がありました。

○認知症初期集中支援事業

新規事業として町から委託を受け、「認知症初期集中支援チーム」を6月に設置。サポート医の平山 隆勇先生、木下 真理子先生とともに、延べ116人の相談に対応しました。また、物忘れ相談会を実施し127人の方がもの忘れプログラムを行いました。

○地域個別ケア会議

個別の事例を通して、誰もが暮らし続けるために、地域でできることや、足りないサービス等を、地域の皆様や専門職で話し合い、地域課題は、町健康福祉課へ報告しました。（計6回実施）

○包括的・継続的ケアマネジメント

町内のケアマネジャーを中心に年12回の研究会を実施しサービス提供事業所連絡会を年3回実施しました。

○認知症介護予防教室

「ためしてナッ得～脳と体の健康づくり編～」諏訪湖畔病院にて実施。28人が、認知症を予防する取り組みに参加しました。

○介護予防啓発事業

「介護予防講演会」では、市瀬医院の市瀬 章院長をお招きして『転ばぬ先の杖』をテーマに町民150人が参加しました。また「いきいき元気健康教室」では、茂澄 修氏、寺嶋 清氏、高桑 あけみ氏を講師に招き、延べ132人が参加しました。

新規健康教室では、「カーサDE元気アップ」に延べ83人、「にこっとげんき塾」に延べ469人が参加しました。

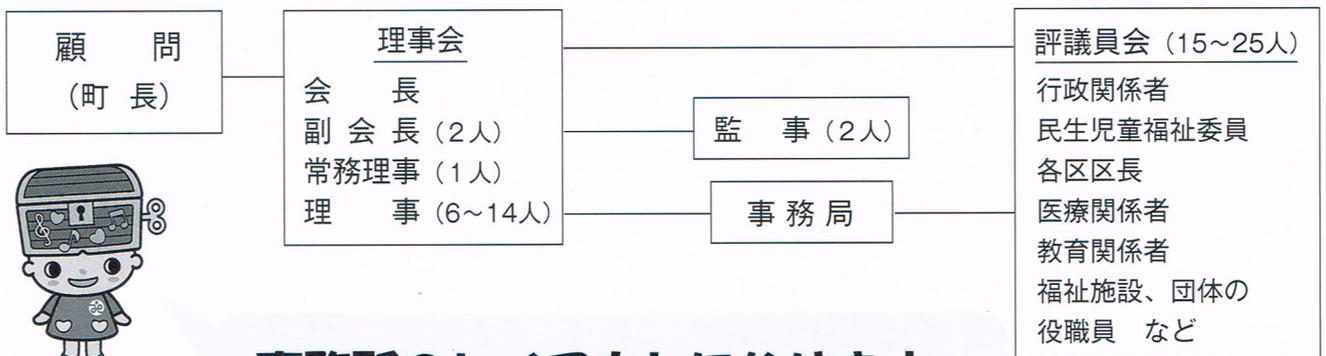
○二次予防通所型・訪問介護予防事業

運動・栄養・口腔機能・認知症予防など介護状態にならないための予防教室を町内外6か所の施設において実施をし、延べ2,629人が参加しました。

社会福祉法人 下諏訪町社会福祉協議会の概要

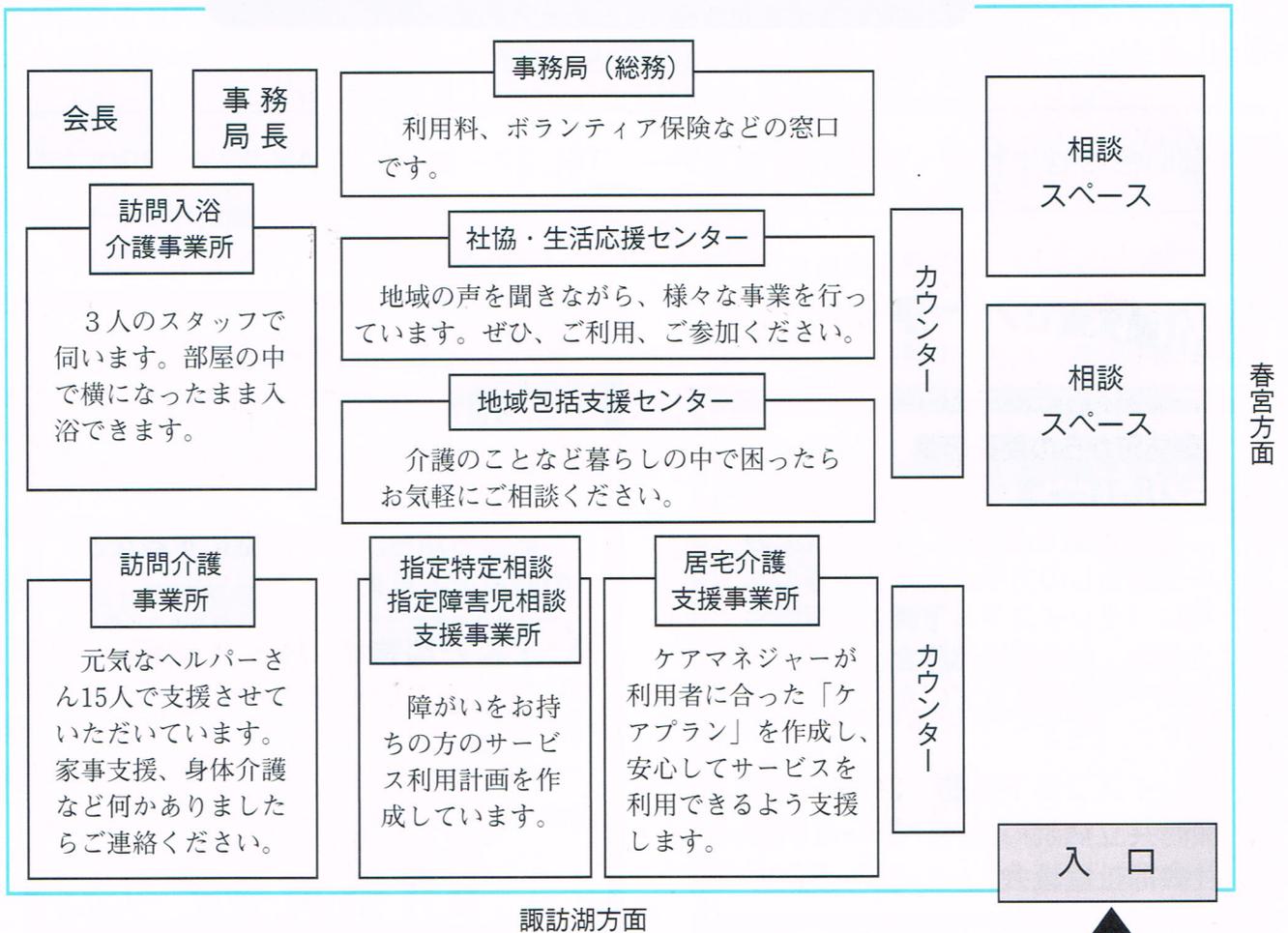
下諏訪町社会福祉協議会は、全国社会福祉協議会が昭和23年、長野県社会福祉協議会が昭和26年に設立され、併せて関係法令が制定されて以来、順次、全国の市町村で組織化が進む中、昭和27年に設立されました。社会福祉法（第109条）に基づく法人として、昭和51年に法人化されて今日に至っています。子どもからお年寄りまで、安心して暮らせる福祉の町づくりは、その全てを行政が担うことはできません。社協は民間の福祉団体として、行政だけでは十分に行き届かない領域に対して、地域住民の皆様とともに法律や制度の枠にとらわれずに独自の事業を展開して、地域福祉のまちづくりに取り組む団体です。また住民の参加を基本として、社会福祉関係者等に支えられ、行政の支援を受けている民間組織としての自主性と、公共性という2つの側面をあわせもった民間非営利組織です。

組織図

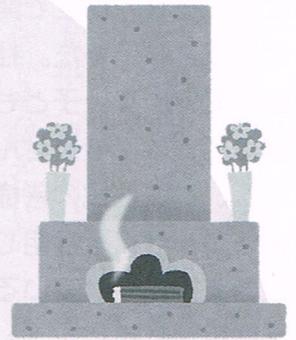


オルニコットちゃん

事務所のレイアウトになります。



お墓まいりばす ご利用お待ちしております



交通手段及びお身体状況などで、お墓まいりに行くことが大変な方を送迎でお手伝いいたします。

下諏訪町及び近隣市町村の墓地へ送迎いたしますので、ご利用ください。

実施日：平成29年8月10日（木）（雨天時延期）

内容：町内及び隣接している岡谷市内、諏訪市内の墓地への送迎
（マイクロバスで安全に行ける範囲内で実施します。）

対象者：町内に居住し、町内及び隣接している岡谷市内、諏訪市内に墓地があり、

①60歳以上の者及びその付き添い1人

②身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳を所持する者
及びその付き添い1人

※その他、社会福祉協議会にご相談ください。

定員：20人

利用方法：ご希望の方は、問い合わせ先までご連絡ください。

問い合わせ：社協・生活応援センター TEL.27-8886 FAX.27-0890

在宅介護支援センターからのお知らせ

下諏訪町からの委託事業

☆シルバーネット訪問実施中☆

実態把握を目的に、75歳以上の一人暮らしの方や、夫婦世帯等のお宅に『グレイスフル下諏訪・諏訪共立病院・社会福祉協議会』の職員が訪問や電話をさせていただいております。

グレイスフル下諏訪 26-7000
諏訪共立病院 27-1195
社会福祉協議会 27-8886

特殊詐欺非常事態宣言が発令されています!!

詐欺の犯人は、内容を録音されるのを嫌がります。

日ごろから、留守電話にするなどの対策をとりましょう。

1人で悩まず、家族や信頼できる人に相談しましょう!



平成29年度 生活支援ボランティア講座

ご参加ください

「支えあい活動」や「つどいの場づくり」に興味がある方や、
現在、活動をされている方など、ぜひご参加ください。

会場 下諏訪町子育てふれあいセンター ぽけっと

受講料 無料 (参加者定員15人程度)

講座内容 時間：午前10時～正午 (全日程共通)

7月18日(火) : ①生活支援について

②介護予防運動の紹介

講師：健康運動指導士 茂澄氏

7月25日(火) : 高齢者などの心・身体について

講師：諏訪共立病院 中塚氏

8月8日(火) : みんなの認知症予防ゲーム

講師：認知症予防ネットちの

8月24日(木) : 訪問型の生活支援について

講師：長野県社会福祉事業団 片桐氏

8月29日(火) : ①講座のまとめ

②介護予防運動の紹介

講師：健康運動指導士 茂澄氏

お申込み 下諏訪町社会福祉協議会 (TEL 27-8886) に、7月7日(金) までに
お電話ください。※先着順 (参加希望が多い場合は、今冬にも開催予定です。)



社協健康教室

講座① 講師：寺島 清様

講座② 講師：社協職員

開催時間：午後1時30分～午後2時30分

※事前申し込み不要



日	曜日	講座①寺島	講座②社協	日	曜日	講座①寺島	講座②社協
1	土			16	日		
2	日			17	月		
3	月		第九区公会所	18	火	富部公民館	
4	火		富部公民館	19	水		
5	水		菅野町会館	20	木		萩倉公会所
6	木	萩倉公会所		21	金	菅野町会館	送迎あり 明新館と合同
7	金	赤砂公会所		22	土		
8	土			23	日		
9	日			24	月		高木公民館
10	月	平和館		25	火	社東町公民館	
11	火		社東町公民館	26	水	第九区公会所	
12	水	明新館		27	木		四王公会所
13	木	四王公会所		28	金		清水町公会所
14	金	高木公民館		29	土		
15	土			30	日		
				31	月		

※祝日・年末年始や都合のため、講座の予定が変更
になることがあります。

※高木・明新館合同健康教室 13:00 明新館 → 高木公民館

問い合わせ：社協・生活応援センター TEL 27-8886



4月22日(土) ぶらいしもすわ三角八丁 に参加しました。

事業所紹介&事業紹介コーナー
下諏訪町社会福祉協議会の各事業所と
事業の紹介を行いました。



みんなで
オルニコットちゃんに
なりました
ポーズをきめて、はいチーズ♪



オルニコットちゃん 塗り絵コーナー

みんな、
かわいく塗ってくれました。

みなさんからプレゼントしていただいた塗り絵は老人福祉センターに飾ってあるよ



的当てゲーム
集中して～～
大当たり～♪



社協 ふくしひろば

遊びに来ていただいたみなさま、
ありがとうございました